

(共同リリース)

2024年4月26日

## 陸・海・空の交通事業者3社が連携し 「棚田みらい応援団」として佐渡島の棚田保全活動を実施

～ふるさとの誇りを未来へ～

東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社(執行役員新潟支社長 白山弘子)と佐渡汽船株式会社(代表取締役社長 尾渡英生)、日本航空株式会社 新潟支店(支店長 筒井玲子)は、新潟県が実施している「棚田みらい応援団」として、世界文化遺産登録を間近に控えた新潟県佐渡市にて棚田保全活動を実施します。



2023年上越市での活動の様子

新潟県には農林水産省が認定する8市町36地区の棚田が「つなぐ棚田遺産」に認定されています。棚田は、山間地特有の寒暖差や清水を活かして良質なお米をつくり、やすらぎのある美しい景観を形成するだけでなく、土地の傾斜や貯水機能により、洪水や地すべりなど、下流域に影響を及ぼす災害を未然に防止します。また、棚田に生息する生き物の生態系を維持することにより、森林などの環境保全にも効果を発揮するなど、国土保全の観点でも大きな役割を担っています。

しかしながら、棚田地域では人口減少、高齢化による担い手不足により、耕作放棄地が増加傾向にあり、こうした棚田の持つ役割が十分に発揮されない状況となっています。

3社は、保全活動を通じて棚田の有する多面的な機能について理解を深め、地域・社会への貢献とSDGsの達成に繋がる取り組みを推進してまいります。また、森林の環境保全に貢献することで、「佐渡島の金山」の世界文化遺産登録に向けた機運醸成に寄与します。

### 【「棚田みらい応援団」概要】

実施日程：5月12日(日) 9時40分集合

場所：新潟県佐渡市歌見地区

(「つなぐ棚田遺産」認定棚田 No. 60)

作業内容：棚田の田植え

参加団体：東日本旅客鉄道 新潟支社、佐渡汽船  
日本航空 新潟支店、他



歌見の棚田(イメージ)



棚田みらい応援団 マスコットキャラクター  
棚田みらいちゃん